



2021年2月19日

各 位

会社名 株式会社グッドスピード
代表者名 代表取締役社長 加藤久統
(コード番号: 7676 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 松井靖幸
(TEL 052-933-4092)

連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ

株式会社グッドスピード（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：加藤久統、以下 当社）は、2021年9月期第2四半期より、従来の単体決算から連結決算に移行いたします。2021年9月期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結決算の開始について

当社は、2021年2月19日公表の「株式会社チャンピオンの株式取得(子会社化)および資金の借入に関するお知らせ」のとおり、株式会社チャンピオン(以下 チャンピオン)の株式を全株取得し、子会社化することになりました。これに伴い、2021年9月期第2四半期よりチャンピオンを連結子会社とする連結決算を開始いたします。

2. 2021年9月期連結業績予想数値(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 42,000	百万円 600	百万円 440	百万円 260	円 銭 86.79

(注)2020年9月期は連結決算を行っていないため、対前年増減率は記載しておりません。

なお、連結業績予想の公表に伴い、今後は個別業績予想につきましては非公表といたします。

3. 2020年11月13日に公表した2021年9月期個別業績予想(以下「当初予想」)との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
個別(当初予想)(A)	百万円 42,000	百万円 600	百万円 440	百万円 260	円 銭 86.79
連結(今回予想)(B)	42,000	600	440	260	86.79
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—

(注)上記の個別(当初予想)は、2020年11月13日に公表した個別業績予想の数値となります。

当社は、「中古車販売並びに安心・快適・楽しいカーライフの提供を通じて、すべての人に感謝・感動・感激を与え続ける伝道師でありたい」をミッションに掲げ、中期経営目標「SUV販売台数日本一」の実現に向け、中古車小売販売台数の拡大、店舗数の拡大、カーライフサポートの拡充などの成長戦略の下、事業展開を進めております。2020年より、当社の強みである『ファン(お客様)との繋がり』をさらに強化するため、新たにバイク事業に参入し、2020年5月に中古バイク販売・レンタルバイク専門店のグッドスピードモーターサイクル東海名和店(愛知県東海市)をオープン、2020年10月にはBMW Motorradの正規ディーラーであるMotorrad Gifu(岐阜県岐阜市)をオープンいたしました。Motorrad Gifuは2020年10月のオープン初月、BMW Motorrad全ディーラーのオープン初月登録台数において過去最多の登録台数を達成しており、この実績は新規参入から1年未経過のバイク事業かつ当社初となるディーラー事業であったものの、当社が長らく四輪事業で培ってきたノウハウをバイク事業においても活かすことができた結果だと考えております。

チャンピオンは、1965年7月に創業した愛知県名古屋市内に本社を置く輸入バイクのハーレーダビッドソンおよびベスパの正規ディーラーを運営する会社です。1985年にハーレーダビッドソンの正規ディーラーを開始し、以来35年のあいだ正規ディーラーとして店舗運営を行い、現在は愛知県および静岡県で合計4店舗を展開しています。ディーラー開始当時、愛知県内のハーレーダビッドソン正規ディーラーはチャンピオン1社のみであり、1997年からの9年間は日本最優秀ディーラーを受賞するなど、東海エリアにおけるハーレーダビッドソン正規ディーラーとしての歴史と高い知名度を保有しております。店舗の特徴として、店舗はいずれも大型サイズであり、国道1号線など主要幹線道路沿いの利用価値の高い土地を自社保有している点や、正規ディーラーならではの充実したサービスファクトリーおよび倉庫等の設備を保有している点などがあります。なお、当社は2020年よりチャンピオンと本件の協議を進めてまいりましたが、株主変更後もハーレーダビッドソン正規ディーラーの運営を継続するには、正規インポーターであるハーレーダビッドソンジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：野田一夫)の審査および承認が必要であり、このたび2021年2月19日に正式承認が下りたことを受けて、本日の取締役会決議に至ったものであります。

2021年9月期の通期業績について、当社は2020年11月13日に2021年9月期個別業績予想を公表しておりますが、今般のチャンピオン子会社化により、2021年9月期第2四半期より従来の単体決算からチャンピオンを連結子会社とする連結決算に移行いたします。個別業績における業績予想の前提となる条件に変更はなく、本移行により当社の2021年9月期通期連結業績には、チャンピオンの売上高および売上総利益以下の各利益、チャンピオンの純資産額を下回る価格で全株式を取得することによる負ののれん発生益の計上が見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症拡大が当社連結グループの業績に与える影響は不透明であること等から、2021年9月期連結業績予想については、2020年11月13日に公表した2021年9月期個別業績予想数値から据え置きとさせていただきます。今後の動向によっては、実際の業績等は大きく異なる可能性があります。今後業績予想の修正が必要となった場合には、改めて公表いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報による判断および仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上